

地域医療の充実、安心した生活に何より大切なもの。

公営の医療機関としてあらゆる健康管理に取り組んでいます。



市民の皆様におかれましては、元気に新しい年をお迎えのことと存じます。

昨年政治では、「北朝鮮の核問題」で揺れ、経済では、好景気では好景気を実感できない状態が続いています。社会面では、再びいじめによる「子供の自殺」や「家庭内暴力・虐待」・「飲酒運転事故」が相次ぎ、将来を担う子供の死を聞く度に、日本の将来に大きな不安を抱かざるを得ません。

さて、21世紀となり、我が国は少子高齢化社会の進行、社会環境の変化により、医療を取巻く諸情勢はかつてない程急変しています。阿蘇市でも高齢化率は30%程とな

り、将来を担う14才以下の年少人口割合は14%程に低下し少子高齢化が急速に進行しているような状況です。こうした中であって、医療に寄せる住民の期待と要望は、一般医療は勿論、救急医療・小児医療や保健・福祉においても増大していきます。

しかし、一方では、政府の聖域なき構造改革により、医療制度改革、診療報酬の改正も行われてきました。また、地域医療の維持・充実に「マンパワー」は基盤をなすものですが、卒後臨床医研修の必修化、国立大学の独立行政法人化、医師の都市部への集中、医師の使命感・倫理感の変化などにより、医師確保が非常に困難な状態

です。自治体病院を巡る環境は大きく変化し、当阿蘇中央病院におきましても、厳しい運営・経営状態にあり、昨年5月に設置した阿蘇中央病院経営改革検討懇話会を、11月には阿蘇中央病院経営改革委員会へ移行しまして、各有識者の方々と市民の皆様からの意見をいただき本年3月を目途に、今後の阿蘇中央病院の経営方針を決定して経営改革に努めてまいりたいと考えています。

なお、職員一同「患者様中心の医療」を常に念頭におき、医療の向上・充実、保健・福祉の連携、健全経営の確保に今後も努力していききたいと思います。

今年も阿蘇中央病院をよろしく願います。

阿蘇中央病院
院長 湯本 信也



糖尿病教室のお知らせ

阿蘇中央病院では、毎月、糖尿病教室を開催しています。糖尿病の方、そうでない方、どなたでも参加できますので、健康な体を保つため、ぜひ、お越しください。

日程	時間	テーマ	内容
2月15日 (木)	13:30～ 15:30	クイズ大会、糖尿病についての講演	糖尿病専門医による糖尿病クイズ、看護師による日常生活で改善できることについての話。
3月16日 (金)	10:00～ 12:00	料理教室	野菜を中心に、砂糖・みりんを控えた料理を作ります。エネルギー計算も自分でしてみましょう。

※3月の料理教室に参加希望の方は、事前に予約が必要です。エプロンと計算機をご持参ください。
詳しくは、阿蘇中央病院 34-0311(内線180)までお問い合わせください。

